

第9回坂出市学校再編整備検討委員会 会議録（要約版）

日時：令和4年9月22日（金）10時～11時

場所：坂出教育会館2階大会議室

○会議次第

1. 開会
2. 教育長挨拶
3. 議事
 - (1) 答申案について
 - (2) 答申日程について
 - (3) その他
4. 閉会

教育部長 只今より、第9回坂出市学校再編整備検討委員会を開催します。最初に山田教育長よりご挨拶を申し上げます。

教育長 本日はご多用の中、お集まりいただきありがとうございます。昨年の7月29日に当検討委員会へ諮問致しました。コロナ禍の中で、これまで順調に会議を重ねることが出来たとは言えませんが、委員の皆様にはそれぞれの立場から毎回熟議していただき、誠にありがとうございました。

本日は答申書の確定に向けた重要な議論になろうかと思いますが、何卒よろしく願い申し上げます。

教育部長 会議に入る前に、当検討委員会の要綱により、出席委員が過半数を満たしていることから（委員総数10名のうち9名出席）、会議が成立していることをご報告します。

それでは、議事に入ります。委員会設置要綱第5条第1項の規定により、会長に議事をお願いします。

会長 それでは議事に入ります。まず初めに、議題（1）答申案（会長素案）について、を議題とします。

皆様の熱心な協議や意見交換、教員・保護者・生徒へのアンケート調査、先日のパブリックコメントを経て、前回お示しした会長素案を修正・加筆しております。それでは事務局より資料の説明をお願いします。

事務局 （配布資料の説明）

- 会 長 事務局より資料の説明がありました。当資料に関して、委員の皆様からご質問やご意見等がありましたらお願いします。
- 委 員 県内で小中一貫校を導入している学校を具体的に示した方が良いでしょうと思います。
- 委 員 学校再編後の地域コミュニティにおいては、それぞれの地域がこれまでの取り組みを基に、主体的に取り組んで欲しいと思います。
- 委 員 学校再編によって地域の活力が失われることが懸念されますが、学校再編後において、どの地域でも放課後に子どもたちが集い、過ごせるような施設や跡地の利用を十分に検討しなければなりません。
- 委 員 少子化や施設の老朽化により、学校再編をやむを得ないと言うよりも、子どもたちが適正な規模に教育環境に身を置くことで、より良い教育が実現出来る面に重きを置いて説明をしないと、中々理解を得られないのではないかと思います。
- 会 長 それでは次に、(2) 答申日程について、を議題とします。事務局より説明をお願いします。
- 事 務 局 答申内容の確定後、日程調整をさせて頂いて、会長及び副会長二人の出席の中で、会長から教育長に「答申書」を提出する方向で考えております。
- 会 長 事務局より説明がありました。委員の皆様からご質問やご意見等がありましたらお願いします。
- 会 長 それでは議事の最後 (3) その他についてですが、事務局の方で何かありますか。
- 事 務 局 本日の各委員からのご意見等を踏まえ、会長と協議させて頂きながら、答申を確定していきたいと思っております。
- また、答申を頂いた後のスケジュールについてご説明します。まだ確定しておりませんが、10月以降に市教委委員会として、答申を踏まえた再編整備の基本的な計画を作成して参りたいと考えています。
- その際には、再編整備庁内推進会議に諮りながら作成し、その再編整備の基本的な計画を委員の皆様にもお示しし、教育委員会・会議に報告を行うとともに、策定した計画を公表してまいります。
- その後は、組み合わせごとに個別の整備計画を作成するに当たり、学校再編の対象校区に対して、校区の方と相談し、地元へ説明にお伺いするように考えております。
- 会 長 今後の流れについて、事務局から説明がありました。如何でしょうか。
- (特になし)

会 長 特に意見が無いようですので、事務局から説明がありましたように、進んでいくこととします。以上で本日の議事を終了したいと思います。

そして、本日をもって実質的な審議を終了することとなります。委員の皆様におかれましては、昨年の7月に諮問を受けてから今日まで、皆様のご協力を得て、ここまで来ることが出来ました。心より感謝申し上げます。

事務局 閉会に当たりまして、教育長よりご挨拶申し上げます。

教育長 1年超の期間に渡って、熱心な議論やご意見を頂きありがとうございました。これから頂く答申の内容を重く受け止め、教育委員会として出来ることを、精一杯取り組んで参りたいと思います。

教育部長 それでは、以上をもって閉会と致します。委員の皆様におかれましては、長時間に渡って、また1年以上の長期間に渡りありがとうございました。

以上

以上のおおりに相違ないことを確認し、ここに署名します。

令和4年10月17日

会 長

毛利 猛

会議録署名人

井上 博樹